



地域包括ケア病棟（病床）のご案内

大東病院 2階病棟

◇地域包括ケア病床とは

一般病床入院治療後、病状が安定したが、すぐに在宅や施設へ移行するには不安のある患者さんに対し、在宅復帰に向けて医師や看護師、リハビリスタッフ、ケースワーカーが、患者さん・ご家族と協力して、治療・支援を行う事を目的とした病床です。退院調整看護師が退院支援、退院後のケアについてサポートいたします。

◇対象病室（2階病棟）

207号室（4床）208号室（4床）210号室（4床）
211号室（4床）212号室（3床）213号室（1床）

◇どのような方にご利用いただくのか

在宅などに復帰予定の方であれば、どなたでも利用可能となりますが、主に下記の患者さんが対象となります。

- ① 入院治療により症状が改善したが、もう少し経過観察が必要な方
- ② 入院治療により症状が安定し在宅復帰に向けてリハビリが必要な方
- ③ 在宅の生活に向けて調整・準備が必要な方

◇入院に対する留意点

- 病状の変化などにより主治医の判断で、一般病床に転室していただく場合があります。
- 地域包括ケア病床入院期間は状態に応じて調整となります。